

美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

1.事業名：“ものづくり”を”自分ごと”にする農林業×キャンプ

2.実施団体：特定非営利活動法人英田上山棚田団

3.協働担当課：森林企画課

4.事業概要

”ものづくり”が少しずつ”他人ごと”となってしまう現代において”ものづくり”を”自分ごと”とするための施策（イベント、常設サービスの設計など）を打っていくことで、地域における農林業の維持・発展を図る（≡関係人口の増加促進）

5.実施内容

●イベントの実施

農林業について知ってもらう・体験してもらうための第一歩として、誰でも参加してもらえるようなイベントを企画、実施しました。その中でも、普段どのような思いで活動しているか、現状の課題としてどんなことがあるのかなど、問題意識を持ってもらえるような話を盛り込むよう、意識していました。

実施したイベントは以下の通りです。

-
- 6月 上山棚田大学～田植え編～
 - 7月 キャンプ場オープニングイベント
 - 8月 高校生、大学生と田んぼ管理
 - 9月 上山棚田大学～稲刈り編～
 - 10月 森林ウォーク&ラン
 - 11月 収穫祭
 - 12月 間伐体験
 - 1月 DIYイベント
 - 2月 野焼き体験
 - 3月 薪割り、焚き火体験
-

・上山棚田大学～田植え編～



裸足で田んぼに入って手で田植えをする様子

イベント後、再生した棚田をバックに集合写真

・キャンプ場オープニングイベント



焚き火&ブッシュクラフト体験の様子



玉切りした木に切り込みを入れてトーチに

・高校生、大学生と田んぼ管理



大学生を5日間受け入れ。一緒に草取りを



高校生を日帰り受け入れ。楽しそうに作業してくれました

・上山棚田大学～稲刈り編～



室内にて座学をする様子。



田んぼにてハゼ干しのため機械で稲刈りをしてもらう様子。

・ 森林ウォーク&ラン



キャンプ場一棚田をつなぐ、1時間～2時間のコースを設定。



実際にコースを走っている様子。

・ 収穫祭



農作物の物販や飲食などの出店の様子



とれたてのお米でする餅つきと獅子舞。

・ 間伐体験



伐倒した木を搬出し、玉切り。



玉切りした木をみんなで薪割り。

・ DIYイベント



外は寒いので室内で作業。



実際に作成した折りたたみチェア。

・野焼き体験



作業中の様子。安全に行えました。



野焼き後の処理をみんなでする様子。

・薪割り、焚き火体験



みんなで薪割りをする様子。



薪割りの後はピザを焼いて食べました。

●常設サービスの設計

イベントを行う中で、キャンプ場や田んぼでの常設のサービスとして体験してもらえるものはサービスにしてしまい、遊びに来てくれた人にも気軽に農林業に触れてもらえるようにしました。

準備できているサービスは以下の通りです。

- ・薪割り体験
- ・焚き火レッスン
- ・田んぼ作業
- ・DIYサポート

6.事業実施による成果、効果、今後の課題

(1) 成果、効果

今回の事業実施により、通算約300人の方々にイベントを体験していただくことができました。来ていただいた方々の層も広く、今後の繋がりにも期待できそうです。

またイベントの会場であり、地域における宿泊施設、集客施設でもあるキャンプ場の来場者数は2017年度で約1,300人となり、直近の2015年度の約700人を大きく上回りました。2018年度はさらに増える見込みであり、事業の継続にも貢献できると考えられます。

(2) 今後の課題

今後の課題としては、今回の事業で来ていただいた方々も含め、関係性をイベント一回のみで終わらせないための工夫が必要です。あくまでイベントは短期的なものであり、都会の方々にも”ものづくり”を”自分ごと”にするには中・長期的に農林業に関わっていただくことが大切だと考えています。

7.県民局と協働した効果および課題

今回、協働できたことにより私たちの活動をより多くの方々に知っていただくことができました。イベントだけでなく普段の活動も大切であるため、大変ありがたいことです。

しかし告知のタイミングが遅くなってしまい、集客機会を最大限に活かすことができなかった点が課題として残ります。